New

https://www.sounddevices.com/support/downloads/mixpres-firmware Last update Apr 12, 2018

Remix (-3, -6, -10T only). Ability to playback any existing file and create a new LR mix by adjusting its ISO tracks' fader levels and pans. Remix is enabled in the Record menu and is only available in Advanced Mode or Custom Mode with Gain set to Advanced. Remixing requires that the source file include at least one ISO track.	リミックス機能。すでに録音されたファイルを再生しな がら新しい LR ミックス信号を生成するもので、ISO ト ラックのレベルとパンを調整できます。Remix は Record メニューにあり、Advanced モードか Custom モード (Gain を Advanced に設定)で利用できます。リ ミックス機能は最低でも1つの ISO トラックが必要で す。
Re-record LR (-3, -6, -10T only). Ability to record the LR mix during remixing. All metadata from the source file is transferred to the re-recorded 2-ch LR mix poly wav file. A re-recorded file's name is the same as the original source file name but prefixed with the characters 'R_'. Re-recording requires Remix to be enabled and the source file to have at least one ISO track.	Re-record LR 機能。 リミックス中における LR ミック スを録音する機能です。 ソースファイルのメタデータ は、新たに録音された LR の poly WAV ファイルに反映 されます。ここで録音されるファイルネームはオリジナ ルソースファイルと同じですが、頭文字に R_ が付加さ れます。 Re-record LR 機能を利用するには、Remix 機 能が有効で、かつ ISO トラックが 1 つ以上必要です。
Cue Marks. Support for cue marks to allow jumping directly to points of interest within a wav file. Cue marks can be added during recording or playback and can be deleted, named and moved. Jump directly to a cue mark by selecting it from a file's Cue List and then pressing play. On the 10T, skip from cue to cue using FFWD and REW joystick. Cue marks are embedded in the wav file's metadata and can be read and displayed by compatible computer applications (e.g. Adobe Audition, Reaper.)	Cue マーク。WAV ファイルにマークをつけてダイレク トにジャンプできます。キューマークは再生中か録音中 に追加できます。リストから削除、リネーム、移動でき ます。キューマークへジャンプするには、Cue リストで 選択してから PLAY ボタンを押します。MixPre-10T で はジョイスティックの FF か REW でジャンプできます。 Cue マークは WAV ファイルのメタデータにエンベデッ ドされ、Adobe Audition、Reaper など互換性を持つコ ンピューターベースの DAW で利用できます。
Option to set the USB Audio interface to output only 2 channels in order to increase compatibility with applications that do not support multichannel USB audio. Go to Menu>System>USB Audio and select Stereo Out.	マルチチャンネル USB オーディオをサポートしないア プリケーションに対して互換性を高めるために、MixPre を 2 チャンネルのオーディオインターフェースとして機 能させるオプションが追加されました。 Menu の System から USB Audio の設定を Stereo Out に変更できます。
Additional channel linking options (-6, -10T only). For the MixPre-10T, additional options include 1-3, 1-5, 1-6, 1-7, 1-8, 5-7 and for the MixPre-6, option 1-3 is added.	追加のリンクオプション。(MixPre-6, -10T のみ) 10T には、1-3, 1-5, 1-6, 1-7, 1-8, 5-7 、MixPre-6 には、 1-3 が追加されました。
Link Type menu (-6, -10T only) providing the ability to choose which parameters are linked when linking three or more channels. Selecting the 'All' option links input type, trim gains, faders, limiters, low cuts, record arms, and delays. Selecting the 'Faders Only' option only links the faders.	Link タイプメニュー(MixPre-6, -10T のみ)は、3 つ 以上のリンクが組まれた時のリンクされるパラメータを 選択できます。"All"オプションで、trim gains, faders, limiters, low cuts, record arms, delays がリンクされ ます。"Faders Only"に設定するとフェーダーだけがリ ンクされます。

Changed

Four button layout is now changed to six button layout in the Channel screens.	チャンネル画面のレイアウトが4ボタンから6ボタンに 変更。
Rendering start and stop points are now determined by the Play In and Stop cues if set. This is ideal for rendering out only a part of a project. (10M only)	(10M のみ) レンダリングのスタートとストップのポイ ントが、Play In と Stop の cues が設定されていれば、 それに依存します。プロジェクトの一部だけにレンダリ ングするのに便利です。
Cue markers are now embedded into rendered WAV files. (10M only)	(10M のみ) Cue マーカーがレンダーされた WAV ファ イルにエンベデッドされます。
Mute now deactivates the input. Previously mute would only mute the input in the headphone monitor.	以前のバージョンでは、ヘッドフォンモニターの中での みインプットをミュートできたのですが、今はインプッ トをミュートできます。
Mute is now accessible via the Channel screen.	Mute ボタンがチャンネル画面に追加されました。
10T factory default mode is now set to Advanced instead of Basic.	10T のファクトリーデフォルトをロードすると、Basic ではなく Advanced モードになります。
Monitor button is now grayed out when Input is set to Off. (10M only)	(10Mのみ)InputをOffに設定すると、モニターボタンがグレイアウトします。
The track that is using 'Air' is now displayed in the greyed out button of other tracks. (10M only)	(10M のみ) "Air"を使用しているトラックが、他のトラ ックのグレイアウトの中に表示されます。

(次頁につづく)

Remix (MixPre-3,-6, -10Tのみ)

すでに存在するファイルを再生しながら新しい LR ミックスを生成することができます。 再生中に ISO トラック のフェーダーレベルとパンニングを調整してリアルタイムにミックスダウンを行うことができます。 Advanced モードか Custom モード(Gain が Advanced に設定)で、Record メニューの Remix を有効にすることができ ます。 リミックスは、ISO トラックに少なくとも1つが含まれるソースファイルが必要です。リミックスは工場 出荷時設定でオフになっています。

Remix の On/Off を切替えるには:

- 1. Menu をタップします。
- 2. Record > Remix をタップします。

Re-record LR Mix (MixPre-3,-6, -10Tのみ)

リミックス中の LR ミックスを録音することができます。 ソースファイルのメタデータは、新たに録音された LR の poly WAV ファイルに反映されます。ここで録音されるファイルネームはオリジナルソースファイルと同じですが、頭文字に R_ が付加されます。 Re-record LR 機能を利用するには、Remix 機能が有効で、かつ ISO トラックが 1 つ以上必要です。

re-record に設定するには:

- 1. File List から、ISO トラックが含まれるファイルを選択します。
- 2. 次のページを表示させるため、ドットアイコンをタップします。
- 3. Re-record LR をタップします。

備考: もし Re-record LR がメニューアイテムに表示されない時は、Remix を有効にしてください。

USB Audio

マルチチャンネル USB オーディオをサポートしないアプリケーションに対して互換性を高めるために、MixPre を 2 チャンネルのオーディオインターフェースとして機能させるオプションが追加されました。Menu の System から USB Audio の設定を Normal から Stereo Out に変更すると、コンピュータには MixPre の LR ミックス信号だけが送られます。

USB Audio 機能を、output only two channel に設定するには:

- 1. Menu をタップします。
- 2. System > USB Audio をタップし、オプションを"Stereo Out"に変更します。

備考: Stereo Out に設定されると、MixPre はコンピュータからのオーディオを受信できなくなります。